



GoMiningを始める

BTCマイニングから学ぶ暗号資産入門



目次

1. GoMiningとは？
 - a. 図解
2. 始める前のチェック(口座・ウォレット・決済手段)
3. 初期設定(登録→KYC→2段階認証)
4. 何を買うの？(TH・W・NFTの基礎)
5. 購入フロー(クレカ/Apple Pay/暗号資産)
6. 電気代の考え方とGMTロック(節約のキモ)
7. 運用モード(ソロマイニング／マイナーウォーズ／ステーキング)
8. 手数料・相場・リスク管理
9. はじめの一步:最短スタート手順(チェックリスト)
10. よくある質問(FAQ)
11. 例:構成の勧め
12. 用語集

1. GoMiningとは？

- ビットコインのマイニング権(算力量=TH)をNFTで保有し、採掘報酬を受け取れるサービス。
- 電力(W)を下げるほど“1THあたりの電気代”が安くなり、実質利回りに効く。
- GMTトークンを長期ロックすると電気代割引が効く仕組みがある(節約の要)。

ポイント :ハードを自前で用意せず“クラウドで運用”。算力量(TH)と消費電力(W)を自分のペースで最適化するゲーム性がある。





純粋にマイニングを行う



- BTCを握るのに最適
- 日々純粋に回収していく

GoMiningが発行するトークン



- 社で発行するトークン
- 電気代をGMTで支払うと割引を受けられるので、大きな節約を得られる
- 流動性、ロックアップ等の応用術にも利用できる

再投資

所有するマイナーのパワーアップ



- マイナーのハッシュレートを報酬分強化する事が可能
- 5%分上乗せされた金額分強化される
- 一定期間再投資する事で、元本回収期間を短縮し、複利運用におすすめ

2. 始める前のチェック

必要なもの

- 紹介コード (初期決済額の5%をGMTで受け取れる)
- メールアドレス & スマホ (2段階認証に必須)
- 決済手段: クレカ/Apple Pay/暗号資産 (USDT/BTCなど)
- (任意) 国内取引所 (例: bitFlyer) と海外取引所 (例: MEXC)
- (任意) メタマスク等のウォレット (GMTの保管・ロック・流動性を想定)

日本ユーザーの実務メモ

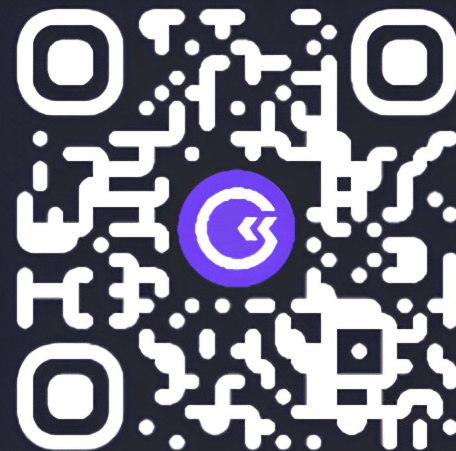
- クレカが海外決済で弾かれるケースあり → Apple Payが通ることが多い。
- 小口追加はモバイル決済の方がスムーズな場合あり。

紹介コード

3Fbjr

紹介リンク

<https://gomining.com/?ref=3Fbjr>



※アクセス時のクッキー拒否をすると特典が受けられない時がありますのでご注意を



3. 初期設定 (登録→KYC→2FA)

1. アカウント作成 (メール / パスワード)
2. KYC (本人確認) を完了
3. セキュリティ設定で 2段階認証 (Google Authenticator 等) を ON
4. 通知と通貨表示を日本円 / 米ドルで好みに設定

Tips: 最初にセキュリティを固めるほど、後の大型購入や出金時に手間や不安が減ります。



4. 何を買うの？(TH・W・NFTの基礎)

- TH(テラハッシュ) : 算力量。多いほど報酬の“当たりやすさ”が増える。
- W(ワット) : 電力。低いほど電気代が安く維持費が下がる(ただし価格は高めになりがち)。
- NFT: あなたのマイナー(権利)の器。アップグレードで THを増やす/電力を下げる。

設計の考え方

- 初心者は「小さく買って、動きを掴んでから増やす」が安全。
- 長期で運用するなら **低W化**(例: 20W→15W)は効く。電気代の固定費を削れる。

5. 購入フロー(クレカ /Apple Pay/暗号資産)

共通ステップ

1. マーケットで好みの構成(例: 1TH/15W)を選ぶ
2. 価格と手数料を確認
3. 支払い方法を選択
4. 決済 → 即時反映(失敗時は支払手段を変えて再試行)

支払手段別メモ

- **Apple Pay/クレカ** : 少額分割に向く。海外決済 NGの場合は別手段に切替。
- **暗号資産(USDT/BTC等)** : 送金手数料と到着時間に注意。チェーン(TRC20/BEP20等)の選択ミスに要注意。

6. 電気代の考え方とGMTロック(節約のキモ)

- GoMiningでは**GMTトークンのロック**により電気代割引が適用される仕組みがある。
- 長期ロックほど割引率が高くなる設計(詳細は公式の最新表を確認)。

例:運用目安(ユーザー実測ベースの参考値)

- 4年ロックの目安: **1THあたり約75 GMT**で電気代を大きく下げられる(推奨ではなく“目安”)。
- 1THの1日ネット収益の最低ライン試算: **約2.33円/日**(電気代控除後の安全側見積)。

重要:割引率・必要GMTは変動・施策で変わる可能性あり。**必ず最新の公式表で確認**し、ここに上書きしましょう(↓更新欄)。

更新欄(差し替え用)

- 例:2025-11-07時点 4年ロック割引表 / 必要GMT/TH:XXXXXX



7. 運用モード

A. ソロマイニング (BTC報酬)

- 純粹にBTC採掘報酬を狙う。長期の安定運用に向く。

B. マイナーウォーズ (GMT報酬)

- ゲーム要素あり。NFTの構成・強化で報酬効率が変化。イベント時は還元が厚くなる傾向。

C. ステーキング (GMTロック)

- 電気代割引のための GMTロック。余剰はLP等のキャンペーン活用も選択肢 (リスク許容次第)。

D. 流動性 (GMT流動手数料報酬)

- 損失の恐れあり、積極的に利用する事は無いが、相場の読めるタイミングでオンオフする事も可能

8. 手数料・相場・リスク管理

- **購入手数料** : 表示価格に加えて固定 / 変動手数料が乗る場合あり。
- **相場変動** : BTC・GMT・為替(円安/ドル高)が収支に直結。
- **運用リスク** : 規約変更、キャンペーン終了、メンテ期間等で収益が上下。

マイルール例

- 1回の追加は上限〇円まで / 週 1回を基本、キャンペーン時は週 2回
- 月に一度定期的にハッシュレートを購入するサブスク的の制度あり
- ROI閾値: **33.33%以上 & TH単価26ドル以下** を目安(例)



9. はじめの一步: 最短スタート手順(チェックリスト)

10. よくある質問(FAQ)

Q. いくらから始めるのが安全？

- A. まずは1TH程度で挙動を把握し、ロックや電気代の効き方を確認してから増やすのが無難。

Q. クレカが通らない

- A. Apple Payへ切替、もしくは暗号資産決済に回す。国内 →海外取引所 →USDTでの支払いも選択肢。

Q. どのW(電力)を選べばいい？

- A. 長期なら低Wが有利。短期の検証やイベント狙いならコストの低い構成で素早く試して OK。

Q. 税務は？

- A. 国ごとに扱いが異なるため、**専門家に確認**。本資料は情報提供であり、税務 /投資助言ではありません。

11. 例：構成の勧め

初期目標

- 可能な範囲で、早く始める (毎日報酬が出ますので、小さくてもすぐに始める事が吉)
- 再投資等の可能な数値 (10TH)を目標とし、運用の方法を幅広く構える
- 無理のない範囲で定期拡張 /複利運用を上手く使いご自身のルールを固める

例

1. 毎週マイナーアップグレード Sサイズ(大よそ1.2TH-1.5TH)為替(ドル円)とBTC価格により若干の変動
2. 毎月GMTを購入電気代支払いに利用 /日報より電気代算出し、1か月分を推測し端数はロックアップ
3. 規制などの緩和を視野に入れ一定期間は THへの再投資継続 4年程度(29年6月いっぱい予定)

※上記は参考までに。組み合わせで、自分のルールと目標設定を！

12. 用語集

- TH:(テラハッシュ)算力量の単位。大きいほど報酬期待が上がる。
- W:(ワット)電力。低いほど維持費が下がる。
- GMT:GoMiningトークン。ロックや電気代の支払い。GoMining内で活用の要
- ロック(Lock):一定期間トークンを拘束し、割引や報酬を得る行為。
- KYC:本人確認。出金や大型取引で必要。
- 2FA:2段階認証。セキュリティ強化。
- BTC:ビットコイン
- マイナーウォーズ:集団で行うマイニング (報酬大だが、意思疎通などのチームでのマイニングを行う為大規模クランに及ばない /始めると一週間戻れない /序盤には向かない)
-